

令和5年度 「五條市における協働推進事業」で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定

市町村名	課題の 類型1	課題の 類型2	課題の詳細	左記課題の解決 のために本事業で 取り組むこと	本事業で達成 する目標 (アウトカム)	目標の達成 度を測る指標	現状の 数値	単 位	本 年度 の 目 標 値	本 年度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
五條市	②学校と 地域の課 題	その他	学校適正化により、各校の校区が広域となり、地域との連携、地域住民の教育活動への参画が難しくなっている。	地域コーディネーターの活動日数を増やし、教職員とのコミュニケーションを大切にしながら、必要とする活動内容を確認し、地域学校協働活動を推進する。	地域人材の発掘とボランティアの確保をし、地域学校協働活動を充実させる。	各地域学校協働本部で年間に実施する地域学校協働活動の平均日数	128	日	132	134	3 ・コロナの5類移行により、ボランティアの受け入れが活発になり、各校園における体験活動、学習支援、部活動支援など活動の幅をさらに広げ、全体的に実施回数が増加した。 ・開園2年目となる3つの認定こども園において、昨年度より地域人材を積極的に活用した、地域学校協働活動の実施回数が2倍近くになり、地域の理解と関わりがさらに進んだ。 ・ボランティアの確保に向けて、学校運営協議会で熟議を行い、地域に協力を求めることで、ボランティアの登録数も少し増加した。 ・次年度は「地域と共にある学校づくり」のねらいを明確にして、教職員対象にした研修会を実施し、効果的な地域学校協働活動の実践につなげる。